

平成26年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成26年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、21,950,151千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の20,432,563千円と比較しますと、1,517,588千円の増となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、10,382,134千円で、前年同期9,674,112千円と比較しますと、708,022千円の増となっています。

収入済額の大半は市税2,760,652千円、地方交付税3,854,842千円、国庫支出金1,601,009千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、58.8%（前年同期61.9%）、予算現額に対する収入率は、47.3%（前年同期47.3%）となっています。

一方、歳出の執行額は、8,364,416千円で、前年同期7,171,455千円と比較しますと、1,192,961千円の増で、執行率38.1%（前年同期35.1%）となっています。